

# 会報

# うでまくり

F J P

福島県女性経営者プラザ

## 東京移動例会を終えて



福島県女性経営者プラザ

会長 川崎 葉子

とで、十月は「歌舞伎鑑賞と東京商工会議所女性会の皆様との交流会（こちらがメインです）」ということになり、一行十八名で行って参りました。

我が国の伝統文化の代表である「歌舞伎」。その数百年に亘る活動を支え続けてきた建物「歌舞伎座」が来年新しくなるということで、「歌舞伎座さよなら公演」と銘打って各種マスコミが宣伝にこれ努め、あの独特の破風に代表される威風堂々たる建物を一目見ようと、連日全国から人が集まり、満員御礼が続いているそうです。

深い教養(?)と文化への理解(?)を持つ我がFJP会員諸氏も、ご多聞にもれず「今のうちには非一度歌舞伎座を、ではなくて歌舞伎を…」というこ

歌舞伎を観た感想は各自に何うこととして、今年度FJPの大テーマであります「手をつなごう輪を広げよう」に則った、他の女性団体との積極的交流の最たるものであります「東商女性会」との会談は大成功でした。なにせ相手は東京中を束ねる大所帯。吉川会長はじめ錚々たる面々が、申し出をしたら我がFJPのメンバーより多い人数で出迎えて下さり、横綱の胸を借りる幕下三枚目位の格の差が…と覚悟して臨んだ会見でしたが、FJPの活動内容についても相手様には十分理解して

### ◆ FJPの目的 ◆

- ① 女性経営者としての資質向上
- ② 次の女性たちのための風土づくり
- ③ 共同事業の開発
- ④ 地域・社会への貢献

頂けたと思います。なにせ短い時間でしたので名刺交換が主のご挨拶程度のことでしたが、機会があったら又ぜひ企画してみたい交流会でありました。

さて、我が国も民主党政権になり早一ヶ月、新政府が次々と打ち出す政策が連日報道されます。補助金カット、各種手当等、直接、たつた今、自分の生活に響いてくる。良い悪いは別にしても、政治が身近になった。誰かがやるべきものではなく、自分達がやれることをやる。そんな団体も本来こうあるべきだと思ふのです。組織が大きくなればなるほど、長や役員だけが決めて実行してということが起こりがちです。しかし、会は会員一人一人のために存在するのです。各自が全体像を把握できて、恩恵も受けるがリスクも背負う。まさに「皆は個の為に、個は皆の為に」です。そういう意味では五十名前後の会が手頃なのかと思います。あと一步の会員増強よろしくお願い致します。

### ● 「うでまくり」とは

古い川柳に「朝雨女の腕まくり」というのがある。天気の良い朝にパラパラと急に来る雨は、女の腕まくりと同じで意気込みだけ、大したことはない…という意味。ずいぶん見くびられたものですが、FJPは、女の腕まくりの真価はこれから！という意味も込めて「うでまくり」と致しました。

平成21年度定例会

## 後期活動計画

- 10・14 移動例会「東京商工会議所女性会との交流会  
歌舞伎鑑賞」歌舞伎座
- 11・17 定例会・公開講演会  
「ウエディングエルティ  
講師：出路優明・三田公美子  
\*うでまくり第4号発行
- 12月 各委員会活動
- 22年 1月 新年例会「茶寮おひおり  
新春講話」講師：佐藤知事
- 2月 定例会「燦  
会員に聞く(菅野・大沼会員)
- 3月 まとめ例会「郡山市



# 私からあなたへ



会員全員によるリレーエッセイです。  
日頃知られていない一面が見られるかも  
しれません…お楽しみに。

## 三つ子の魂

(福島市) 山川 彬



“酒こそわが人生”と、私は常々と言っています。隣で夫が「それも良いけど、くれぐれも身体に気をつけてくれ、そして人に迷惑をかけないで良い酒を飲んでくれ」と注意を受けている。ふと振り返れば、自分のお酒飲み人はに迷惑のかけどおし…? 生まれ育ちの悪い私は、相馬郡小高町(現在の南

相馬市小高区)の造り酒屋に生まれ、三歳からお酒を口にしました。それは家業の行事の一つで、新しいお酒が出来るかと家中でお祝いをします。今年のお酒は美味しくできたかな、そして今年の酒造りも終わりというお祝いです。専門用語で甑(こしき)倒し」と言います。この日は、「杜氏」専門用語でお酒を仕込む(人)を頭に家中みんな、白に青い渦巻きの杯でお酒を口にし祝います。毎年この日を私たち家族は楽しみにしていました。この日だけは三歳から酒を口にすることが出来たのです。「酒は百薬の長」と言われますが、さて、私は何歳まで生きられるか：今年もお酒が美味しい季節がやってまいりました。

## 腹ペコで美術館へ行こう

(二本松市) 古山チカ子



過日、細見美術館のコレクション展を見ることがありました。戦国時代に生き

た人々の美意識の高さに感嘆を覚え、思わず深いため息が漏れた。帰り道、

同じ展覧会を観たと思わしき女性群からこのような声が聞こえた。  
「美術品があっても、それで空腹が満たされるでもなし…」

私としては、否定したい気持ちもありながら、代わる答えを表せず、以来由々しき日々を送っていた。そんな時、ふと目にしたTV番組である脳学者がこう話していた。

「美味しいものを食べて満足する脳の部位と、美しいものを見て喜びを得る部位は全く同じなのです。」

我が意を得たり…ネットからあらゆる情報が得られるこの時代だからこそ、私は腹ペコで美術館に足を運ぶのです。

## 身体を張った

### ほろ苦い経験

(二本松市) 安斎恵美子



ある日のこと、「こちら差し上げます。専務が好きだと聞いたので…」と従

業員の一人から差し出されたその箱には、「沖縄の塩」「死海の塩」などと、

## 耳よいな話

知ってかい おらほの福島はみんなの故里だつて。関東へ電気を送り相馬の蟹を越前へ送り、こしひかりを魚沼へ送り、みくんな知らないけど、山ゆたか海ゆたかな福島は、やっぱり福の島だべ…

八カ国の珍しい塩の名前がズラリ。塩に目が無い私の家では、常に数十種類の塩が常備してあるほどの大好物なのです。早速その夜、頂いた珍塩に合う酒のつまみませっせとこしらえ、

「今日は死海の塩でいつてみるか。」  
「ん…? (ちよつと粗い塩だな? あまり美味しくもない。ちよつとがっかり…)」そしてそのまま冷蔵庫行きに。

そんな塩の存在もとうに忘れていたある日、我が家に戻ってきた妹が一言。「どうして、入浴剤を冷蔵庫に入れてくの?」「?!」見ると、裏面に小さく『バスソルト!!』と書いてある。あ、どうりで…。

以上の出来事を単なる「あく勘違い」で終わらせない為に、仕事に活かすべきだ。何事も先入観に捉われることなくよくチェックすること。思い込みは厳禁。常に冷静に!

最近思うこと

(郡山市) 本田 タツイ



不動産の仕事に關わって二十年が経過していません。時代の移り変わりで、賃貸がもてはやされた時期がありました。石を投げると不動産業者にぶつかると言われてた時期：誰もが不動産屋になっていました。競売物件が儲かると聞けば、二匹目のドジョウを当て込んで競売物件に手を出して……と、私たちの不動産業界に限らず資本主義社会ではあらゆる事がビジネスの種になります。企業家は、「少年よ大志を抱け」の精神で世の中に貢献することを、自分の身丈にあった社会貢献をぜひ心の片隅に持ち続けて欲しいと願うのです。人生や生命、健康に關わることはそれほど勘定に合わない事もあるように思いますが、金儲けの手段としてではなく、広く、大きく物事を観てその知恵を授けて頂きたいのです。

高齢者の現実を垣間見て、明日は我が身と捉えたときに考え察せられることが多々あります。本当にこれで良い

のか日本！みのもんだのテレビではありませんが、子供の教育問題（本当は親の教育？）は、これからの日本を考えたときに怖い！あまりにも子供を甘やかして、考えて行動することが無くなつて、危険予知能力はゼロに等しい人間に育ってしまった、相手の痛みも感じない。そんな日本が心配になってしまいました。そんな日本が心配になってしまいました。そんな日本が心配になってしまいました。そんな日本が心配になってしまいました。

うれしきは元気の源

(福島市) 長沢美起子



今年草刈と草むしりの年でした。私たちの建設業界はもとろに景気の波に飲み込まれて、何処もかしこも大変な年度明けでした。今後はどうなるのかな？と、不安な日々を過ごしました。

そんな中でも、少しは地域貢献をとの思いで社員共々草刈・草むしりに励んだ次第です。その甲斐あつてか地域の方には「きれいになったね」とか「い

つもどうも」と声をかけていた。普段は草刈もしない所をきれいにしてくれたりと波及効果もありとてもうれしい思いもしました。そんな些細なことですが、笑顔のエネルギーが元気の源になり私も下を向いてばかりはいられない頑張らなくちゃと思いました。段々と感動とか感性とかが薄れてきたと思っていた今日この頃でしたので、人は支えられ生かされてきているんだなど改めて感じる事が出来ました。いろいろな方に感謝しながら過ごして行きたいと思えます。

晩秋の山郷

先日、一泊二日で山郷の温泉に行ってきた。名物女将で有名な老舗旅館はリニューアルをしていた。木肌色の外観がいやに目に付き、周りの大正浪漫漂う旅館街から浮いていた。私が泊まったのはそのまん前の本当に鄙びた旅館であった。寒さでは国内で三本の指に入るこの山郷にも係らず給湯設備がなく、友人はひどい旅館と嘆いていたが、山の幸と土地の物をふんだんに使った料理は懐かしさを感じさせ、又、温泉はいい泉質を持ち私は満足であった。ロビーともいえない狭いテーブル

原稿募集

会報「うでまくり」では、第5号のリレーエッセーの原稿を次の方々をお願いしております。手塚さん→橋本さん→菊池さん→安達さん→古川さん  
上記会員のみなさまは、2010年2月末日までに、広報委員会まで原稿をお寄せ下さいませよう、よろしくお願ひ致します。

で宿の主人の話を聞くと、名物女将さんは一年前から故里へ研修に行き、いつ帰るか判らないとの事。彼女のお陰でこの温泉自体が有名となり半年先まで予約でいっぱい。先を見込んだ亭主が改装を計画、一泊最低三万八千円が料金設定をした。雛には雛の味わいがあり、雛であるからこそお客は郷愁と安らぎを求め山郷に来たはずなのに、一番の宣伝マンであった名物女将は子供と共に帰ってこない。女将の方が雛のよさを知っていた。

一年一昔の現代人は雛に心の故里を求めたのではないだろうか。(R)

# ★定例会 ピックアップ Pickup 2009年4~10月

講演「祈りはいつも希望に向かって」  
 萩谷レックス(株) 社長 萩谷順子氏



萩谷レックス(株)  
 社長 萩谷順子氏



総会(4月24日)

5月定例会(5月15日)  
 豆で達者な保原町商工会女性部との交流会  
 元気パワーを頂きました!



9月定例会(9/18)講演会  
 「夢をかなえる経営計画」  
 公認会計士 赤岩 茂氏



6月定例会(6/16)手作りガーデニング...松溪苑にて  
 忙しい皆さん方も、癒しの時間に笑顔がこぼれました。



10月移動例会(10/14)  
 東京商工会議所女性会との交流会



交流会の後は  
 歌舞伎鑑賞も...



10月移動例会(東京商工会議所会議室にて)  
 窓の向こうは二重橋です

## ● 会員募集 ●

FJPでは、女性ならではの感性を研ぎ  
 すまし、時代を見据えた情報の受・発信  
 に取り組んで参ります。新しい仲間の人  
 会を心よりお待ちしております。

・入会についてのお問合せ・お申込みは

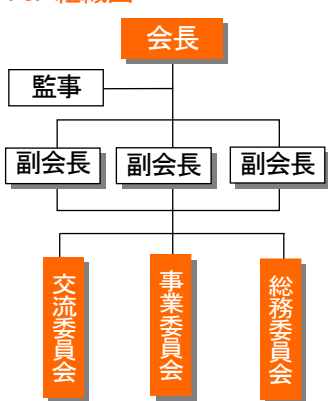
TEL(024)535-6188

FAX(024)535-6198

(株)ウエディングエルティ(手塚)

mail:party@w1t.co.jp

### FJP 組織図



平成21年度 前期新入会員

7月 斎藤まゆみさん

### 編集後記



インフルエンザに振り回された上半  
 期、いまやどこにもアルコール洗浄  
 器液が置いてある。先人達は、土に落  
 ちた物を拾って食したはず。清潔すぎ  
 る国民の行き先は... (re)